



# 自分で 決める！

令和5年5月12日  
熊本市立健軍東小学校  
校長 吉田 高広

連休も終わり、1学期が本格的に始まったな、という印象のこの頃ですが、お子さんたちのご家庭での様子はいかがでしょう。学校の方では子どもたちは元気に登校し、楽しそうにかつ真剣に授業に臨んでいる様子が見られます。これから暑くなりますが熱中症などに気をつけながら、子どもたちの体調に配慮していきたいと思っています。ご家庭でもお声掛けして下さると子どもたちの意識も高まっていくものと思われま。よろしくお願ひ申し上げます。

## 「自分たちでむいた豆はおいしかった〜」 〜1年生によるグリーンピースの皮むき〜

11日(木)の給食のメニューは「ピースそば丼」でした。その中に入っていたのがグリーンピースでしたが、そのグリーンピースの皮むきを担ってくれたのが1年生の子どもたちでした。



業者さんから持ち込まれた皮付きのグリーンピースを「このようにしてむいてください」の説明を受けた後、6つのグループに分かれて皮むきを始めました。はじめはおっかなびっくり、という様子でしたが、だんだん慣れてきて、楽しそうに皮むき作業に取り組んでいました。全員で向いてできた豆のかたまりを目にし、達成感を感じている様子で、ニコニコ笑顔を見せていました。



## 「自分で決める」ためには… ～ロバを売りに行く親子～

5月10日(水)、体育館に一堂に会しての全校集会を3年ぶりに行いました。そこでは校長講話として全校児童に向けて、イソップ寓話の中の「ロバを売りに行く親子」というお話をさせていただきました。このお話は、ロバを売りに行く親子が市場に向かう途中、「せっかくロバを連れているのに乗らずに歩くなんて」と言われます。そこで父は息子をロバに乗せます。すると別の人から「息子がロバに乗って楽をして、親を歩かせるなんて」と言われます。そこで今度は父がロバに乗って息子を歩かせます。するとまた別の人から「親が楽をして息子を歩かせるなんて」と言われます。そこで今度は親子でロバに乗ります。するとまた別の人から「二人で乗るなんてロバがかわいそうだ」と言われます。そこで親子はロバを歩かせず棒にくくりつけて親子で持ち上げて運ぶことにしました。くくられたロバは暴れて最後は川に落ちて死んでしまう、というお話です。

このお話を受けて、親子はどうすればよかったのかを考えてもらいました。結論としては「まわりに流されないこと」が大切であり、そうならないためには自分の考えをしっかりと持つこと、またそのためには『なぜそうするのか』という理由をはっきり持つことが大切です。」と締めくくりました。ただ、「周りの意見に耳をかしてはいけない」ということではなく、他の意見も自分の中で考え合わせ、理由をもとによりよい方法を見つけ出すことの大切さについても触れました。ご家庭でも話題にしてくださいとうれしいです。

## 行事予定 5/15~5/26

5月15日(月) 校内研修 安全点検 5月16日(火) 授業参観(2, 3校時)・家庭教育学級(4校時)  
5月17日(水) 児童集会 ALT 来校 フッ化物洗口 5月22日(月) 校内研修  
5月23日(火) 尿検査 5月24日(水) フッ化物洗口 みどりの時間 ALT 来校

5月25日(木) 夕会      5月26日(金) いじめ不登校防止校内委員会